

令和6年度（2024年度）

管理事業名	地域・青少年教育事業			総合計画 の体系	大綱 4	子育て・学び	
					政策 3	青少年がすこやかに育つまちづくり	
					施策 1	青少年の健全育成	
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 10	教育費	(項) 5	社会教育費	(目) 2	青少年教育費
部局名	地域教育部	予算執行 所属	まなびの支援課・青少年室				
事業の目的と概要 【目的】 青少年を対象に、地域での見守りや指導を行うとともに、青少年の仲間づくりや主体的な活動を支援し、豊かな人間性や社会性を育む。 【概要】 青少年に向けた多様な体験活動や学習の場、仲間づくりの場の提供を通して、その健やかな成長を支える。また、見守り活動等を支える地域ボランティアの養成に取り組む。							

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標の定義
さわやか元気キャンプ参加者数	人	73	96	123	さわやか元気キャンプの参加者数
青少年指導者講習会参加者数	人	203	161	294	青少年指導者講習会の参加者数
消耗品支給小学校区数	校区	34	25	31	こども110番見まもり活動に係る消耗品を支給した小学校区数

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】 さわやか元気キャンプ参加者数についての評価 ・参加者数123人（前年比：27人の増） ・不登校傾向にある子供たちを対象に、カヌーなどの海洋体験やスキーなどの自然体験活動を通じて楽しく人との関わりを持ち、社会的自立を目指す活動を実施した。合わせて、課題を抱える子供たちに寄り添いながら支援するボランティアスタッフの育成を行った。なお、当キャンプの参加経験のある大学生等がスタッフとして参加するケースが増えている。</p> <p>【成果指標2】 青少年指導者講習会参加者数についての評価 ・参加者数294人（前年比：133人の増） ・「発達症と不登校」「青少年の特殊詐欺被害防止」等、現在の青少年を取り巻く課題をテーマとして、啓発・情報共有し、指導者育成に取り組んだ。 オンライン受講やアーカイブ配信等、多様な受講方法を取り入れながら指導者育成を進めており、参加者数は増加傾向にある。</p> <p>【成果指標3】 消耗品支給小学校区数についての評価 令和6年度は、小学校区36校区のうち、31校区に配布した。 なお、在庫等の関係で消耗品配布の希望をしない校区がある。（令和4年度34校区、令和5年度25校区）</p>	<p>【青少年育成事業】 民法改正に伴い、令和4年度から「成人祭」を「二十歳を祝う式典」に名称変更した。市立吹田サッカースタジアムで開催し、3,000名が参加した。親族も対象者1名につき2名まで参加可能とし、約1,100名の親族も参加した。また、会場に来られない参加者や保護者等のためにライブ配信、アーカイブ配信も行った。 学校のクラブや地域で音楽活動を行うグループの発表と交流の場を提供する「吹田青少年さつき音楽祭」、青少年によるバンド・ダンスを披露する場を提供する「ヤングフェスティバル」を開催した。</p> <p>【青少年指導事業】 地区青少年健全育成事業への助成は、「地区青少年健全育成事業補助金」を交付し、土曜日の学校開放や様々な体験活動を提供する行事を実施した。</p> <p>7月、11月には国の「社会を明るくする運動」や「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に協賛し、大阪府、吹田警察署、青少年対策委員会、青少年指導員会などが連携して「全市一斉合同パトロール」を実施した。</p>
--	---

III 課題と今後の取組

<p>「さわやか元気キャンプ」については、事業実施後、参加者が学校に登校できるようになったという事例もあり、ニーズと意義はあるものと考えられる。今後、参加者がスタッフとなり、つながりを継続できるような機会を提供する。</p> <p>「青少年指導者講習会」は、引き続き、地域の幅広い世代、分野の方々の協力を得られるよう講習会を開催するとともに、より多くの方が興味を持ち、更に受講者が増えるような講習テーマ作りや参加しやすくなる受講方法の構築が必要である。 千里南公園で「吹田青少年野外コンサート」をこれまで開催</p>	<p>してきたが、熱中症リスクや当日の悪天候による開催中止のリスクがあることが懸念されたため、令和6年度以降は「吹田青少年さつき音楽祭」に名称を変更し、メイシアターで開催した。</p> <p>「吹田市・若狭町リーダー交歓会」は、1970年の大阪万博から始まった事業であり、一定期間を経過して、開催当時から社会環境等が変わっており、廃止に向けた協議を若狭町と進める。</p> <p>見まもり活動に係る消耗品を各小学校区に支給し、活動の継続と充実を支援することで、子供の安全確保に寄与しており、今後も継続していく。</p>
---	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目		令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目		令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産	現金預金	-	-	-	流動負債	6,896	7,699	803	
	未収金	-	-	-	地方債	-	-	-	
	財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-	
	短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	6,896	7,699	803	
	徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-	
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-		
固定資産	有形固定資産	0	0	-	その他流動負債	-	-	-	
	土地	-	-	-	固定負債	61,670	62,853	1,183	
	建物・工作物	0	0	-	地方債	-	-	-	
	リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-	
	建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	61,670	62,853	1,183	
	無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-	
	有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-	
	土地	-	-	-	負債の部合計	68,566	70,552	1,987	
	建物・工作物	-	-	-	純資産	△66,636	△68,622	△1,987	
	建設仮勘定	-	-	-					
	重要物品	1,800	1,800	-					
	図書館資料	-	-	-					
	投資その他の資産	130	130	-					
	出資金	130	130	-					
	長期貸付金	-	-	-					
基金	-	-	-	純資産の部合計	△66,636	△68,622	△1,987		
徴収不能引当金	-	-	-						
その他債権	-	-	-	負債及び純資産の部合計	1,930	1,930	-		
資産の部合計	1,930	1,930	-						

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目		令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
経常収入	地方税	-	-	-	-
	分担金及び負担金	-	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-	-
	国庫支出金(経常費用充当)	255	301	327	26
	府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
	財産収入	-	-	-	-
	寄附金	-	-	-	-
	他会計からの繰入金	-	-	-	-
	受取利息及び配当金	-	-	-	-
	その他	101	94	84	△10
経常収入 小計(a)	356	395	411	16	
経常費用	給与関係費	105,375	108,862	115,865	7,002
	物件費	12,549	13,616	13,609	△7
	維持補修費	-	-	-	-
	社会保障扶助費	-	-	25	25
	負担金・補助金・交付金等	14,686	17,096	16,675	△420
	特別会計への繰出金	-	-	-	-
	減価償却費	-	-	-	-
	徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
	賞与引当金繰入額	6,215	6,896	7,699	803
	退職手当引当金繰入額	△8,571	6,661	6,298	△363
支払利息	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	
経常費用 小計(b)	130,253	153,131	160,170	7,039	
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△129,897	△152,736	△159,759	△7,023	
特別収入	固定資産売却益	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-
	特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	固定資産除売却損	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-
	特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-	
一般財源調整額(g)	-	-	-	-	
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△129,897	△152,736	△159,759	△7,023	
一般財源充当額	144,737	148,574	157,773	9,199	
一般会計からの繰入金	-	-	-	-	
一般会計への繰出金	-	-	-	-	
再計	14,840	△4,162	△1,987	2,176	

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】重要物品	絵画1点
【PL】給与関係費	常勤・再任用職員給料等による増(まなびの支援課との合算)

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	コスト	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		コスト	1,159 円	1,359 円
青少年1人	実績	112,355 人	112,696 人	113,209 人
	コスト	円	円	円
分析内容	実績			
	令和7年3月31日現在の吹田市人口で算出すると、青少年(0~29歳)1人当たりのコストは、1,415円掛かっている。			

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	356	395	411	16
行政サービス活動支出	145,093	148,969	158,184	9,215
行政サービス活動収支差額	△144,737	△148,574	△157,773	△9,199
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△144,737	△148,574	△157,773	△9,199
一般財源充当額	144,737	148,574	157,773	9,199
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)		月平均従事人数(人)
常勤・再任用	91,803		1,763	10.23
会計年度任用等	29,271			
特別職非常勤	8,788			
合計	129,862			

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		100.0	100.0	100.0	0.0
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		7236.3	8507.3	8898.4	391.1
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		99.8	99.7	99.7	0.0